

オリジナルフレーム使用申請

競技監督 殿
大会事務局 殿

年 月 日

大会名 2022もてぎ7時間耐久ロードレース“もて耐”

クラス

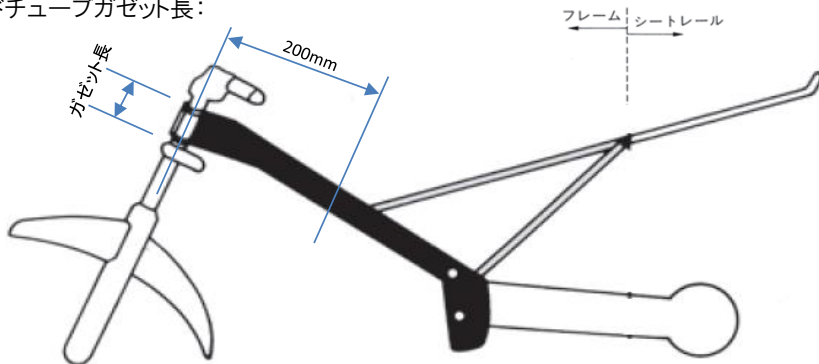
No.

チーム名

申請者

フレーム仕様

メインフレーム材料名JIS規格表示番号(記号):
ヘッドガゼットから200mmのメインフレーム断面積:
サブフレーム材料名JIS規格表示番号(記号):
リヤスイングアームピボットのベアリング形式とJIS表示番号(記号):
リヤスイングアームピボットシャフト径:
ステアリングベアリング形式とJIS表示番号(記号):
ステアリングシャフト径:
ヘッドチューブガゼット長:



※シートサポートはボルトオンの場合はフレームとみなさい。

承諾書・誓約書

私は、オリジナルフレーム使用し参加するにあたり、スポーツ専用市販車(レース専用車)として公認された車両およびK TMMoto3GPR(M32)並びにHondaNSF250R(MR03)のフレーム(一般的にいうJ-GP3・Moto3車両)を加工した車両でないことを誓約いたします。また、本車両は、適切な加工や溶接が施され必要かつ十分な強度と剛性を保ちサーキット走行する上で全く問題ないことを誓約します。

もてぎ7時間耐久ロードレース“もて耐”特別規則書の第68条66-8に従い、大会事務局にて決定するハンディキャップに従います。また、公式予選の正式結果発表後にハンディキャップを変更があることに同意します。

年 月 日

署名



年 月 日() 時 分提出 受付

申請判定 ☐ 上記についての申請を認める。

☐ 上記の申請を認めない。

☐ ハンディキャップ内容()

車検長

競技監督

事務局長